

## ぐるなび 「オンラインによる食体験の利用動向調査」

ぐるなびの「ぐるなびリサーチ部」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響下における、オンラインによる食体験の利用動向を調査し発表した。

その結果、全体では「テイクアウトやデリバリーの注文」「お取り寄せ」「友人や同僚とのオンライン飲み会」の利用が多く、特に「友人や同僚とのオンライン飲み会」については、20代女性が全体より17ポイント多く33.6%と、年代性別で見ても最も高い結果となった。

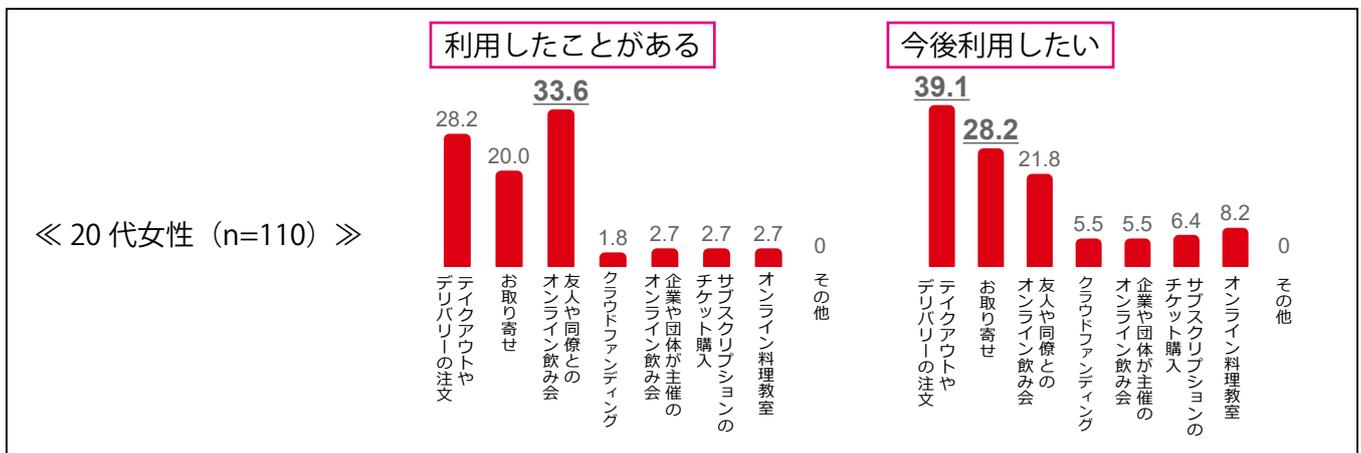
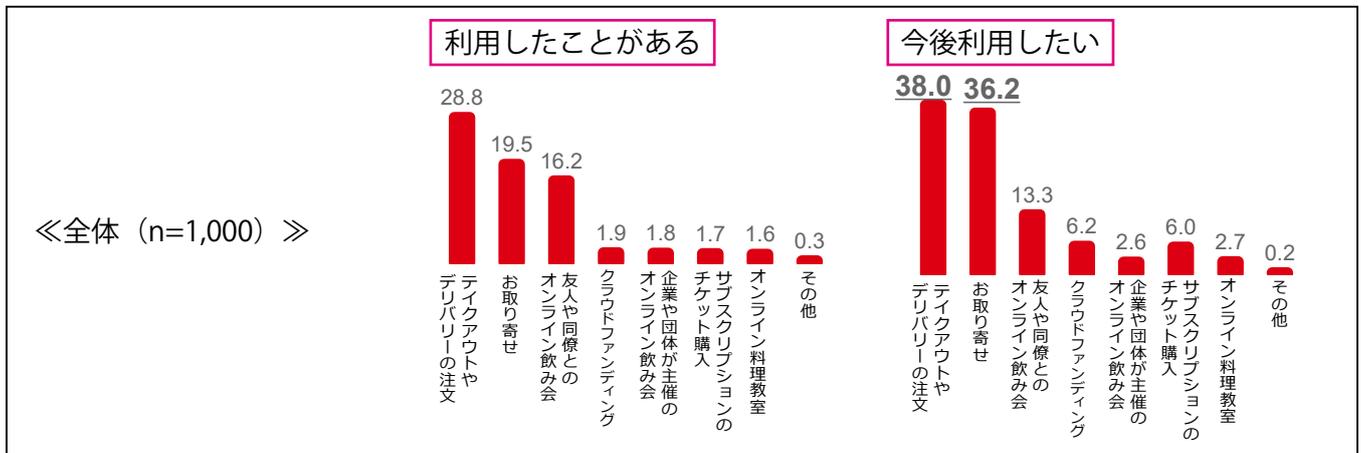
今後の利用意向については、「テイクアウトやデ

リバリーの注文」「お取り寄せ」が特に多く、約4割が利用したいと回答。一方「オンライン飲み会」の利用が最も多かった20代女性も、「オンライン飲み会」の今後の利用については、約10ポイント減の21.8%。その分「テイクアウトやデリバリーの注文」「お取り寄せ」の利用意向が約10ポイント増加している。オンライン飲み会の感想の中には、「終えるタイミングが難しい」「寂しい。おいしい料理と顔を合わせての飲みが良い」といった声もあり、やはり飲み会についてはオンラインよりもオフラインでの実施を望む傾向も伺えた。

### 【調査概要】

- ・調査期間：2020年6月19日（金）～6月20日（土）
- ・調査対象：全国
- ・調査方法：WEB アンケート
- ・回答者：20～60代のぐるなび会員 1,000名

Q. 新型コロナウイルス感染症拡大以降、食に関してオンラインで利用したことがあるものは？また、今後利用したい、または利用し続けたいものは？（%、複数回答可）



※出典：「ぐるなびリサーチ部」調べ